

安全だより

～気のゆるみ

慣れと油断が事故のもと～

○発行日：令和7（2025）年7月30日

○発行者：公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター
安全管理委員会

〒259-1131 伊勢原市伊勢原2丁目7番31号

電話:0463-92-8801 FAX:0463-92-0008

URL:<https://webc.sjc.ne.jp/isehara/index>

令和7年度における傷害事故、賠償事故の発生状況は次のとおりです。

「もうこれ以上事故は起こさない！」という強い気持ちを持って、お仕事をしましょう！

▽令和7年度事故発生状況（7月20日現在）



傷害事故	賠償事故
1件	3件
①草刈り作業中に、意識が朦朧としていたため救急車にて病院へ搬送され 熱中症と診断1件	①木の枝おろし作業中に、切った枝が工場の排水管にあたり破損1件 ②刈払機での飛び石による 車破損1件 ③剪定作業中、落とした枝が庭の置物にあたり破損1件



熱中症から身を守ろう！

●熱中症予防のポイント

- ①定期的な水分・塩分補給
- ②こまめな休憩
- ③帽子などで直射日光を遮る
- ④効果的なエアコンの使用
- ⑤決して我慢をしないこと！



体調が悪いと感じたら、遠慮せず、すみやかに周りの人に伝えましょう。

みんなで止めよう！刈払機による飛び石事故

毎年発生している刈払機による飛び石事故。今年6月に駐車場での草刈り作業中に車を傷つける飛び石事故が発生しました。そして、今回とても残念だったことが、飛散防止ネットなどの対策がされないまま、車から1mほどの所の草を刈っていたということです。

体や刃の向きを注意するだけでは飛散防止対策とは言えません。過去には、飛んだ石が、会員の後ろに停まっている車の窓ガラスを割った事故も発生しています。

■刈払機を使用した草刈りをする際は・・・

- ① 作業前に危険箇所をチェック！空き缶や石など危険物を除去。作業前のミーティングで、仲間と作業手順や危険個所の情報共有。
- ② ゴーグルやフェイスシールド、手袋、すね当てなど、作業に適した服装を着用。機械の点検を実施。
- ③ **飛散防止対策を徹底し**作業開始。
- ④ 建物や車などの近くは、刈払機を使用せず、手刈りで対応。
- ⑤ 仲間との距離は十分に保つこと。
- ⑥ 休憩はこまめにとり、水分・塩分補給を心がける。



以上のことを徹底し、これ以上事故を起こさないよう、みんなで注意しましょう。

NEWS

神奈川県内で初めてマダニを媒介とした重症熱性血小板減少症候群（SFTS）患者の発生が確認されました。春から秋にかけては、マダニの活動が盛んになるため、屋外での就業時には、肌の露出の少ない服装や忌避剤の使用が有効です。





高齢者を狙った**詐欺**にご注意を



高齢者を狙った特殊詐欺の被害は後を絶ちません。警察庁のデータによると、被害者の約8割が高齢者です。

【高齢者を狙う特殊詐欺の種類】

1. オレオレ詐欺

家族や恋人、会社の上司、事故の相手からの電話を装い、お金をだまし取る手口です。

2. 預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺（窃盗）

警察官や銀行員、自治体職員等を装って、自宅を訪問し、キャッシュカードや貯金通帳をだまし取ります。

3. 架空料金請求詐欺

契約した覚えがないのに、商品やサービスの代金を請求されるものです。

4. 還付金詐欺

役所の人間を名乗る人物から「税金の還付金がある」という電話が入り、指示どおりにATMを操作し、お金をだまし取られてしまうケースです。

5. 融資保証金詐欺

融資を申し込んできた人に対して、実際は融資を行わないにもかかわらず、保証金などの名目でお金をだまし取るものです。

6. 金融商品詐欺

高額な金融商品に関する嘘の情報を提供して「この商品を購入すると利益が得られる」と、うたい文句で購入させて、その代金をだまし取るものです。

7. ギャンブル詐欺

不特定多数の人が読む雑誌に「パチンコの打ち子募集」と掲載したり、メールを送り、実際に連絡してきた人に対して、保証金や会費などの名目でお金を請求してだまし取ります。

8. 交際あっせん詐欺

不特定多数の人に対して「女性紹介します」と近づき、保証金や会費などの名目でお金をだまし取ります。

【被害に遭わないために】

「自分だけは大丈夫」と思わずに、十分な注意を払っておくことが大切です。家族や知人と話し合ったり、詐欺の手口を知っておくことも対策の1つです。

もし被害に気づいた場合は、自分たちだけで解決しようとせず、すぐに伊勢原警察署（94-0110）や市消費生活センター（95-3500）などに相談してください。

【編集後記】

刈払機の飛散防止対策の徹底をお願いしたいのはもちろんですが、熱中症で搬送された件も心配です。今年の夏も猛暑が予想されています。日頃から規則正しい生活をし、室内外に関わらず、こまめな水分・塩分補給を心がけ、熱中症にならないよう気をつけましょう。

《安全管理委員会》

委員長 海老澤 昇

副委員長 菊地 清秀

委員 川上 紘光

河毛 周之

竹田 正樹

永井 弘美

越地 三男

野田美紀子

